

(4) 著名人の自殺及び自殺報道の影響

- 2020年の下半期は、相次ぐ著名人の自殺と自殺報道から影響を受けたとみられる自殺の増加が全国的にも特徴的であったことから、特に影響が大きかったとみられる2人の俳優の自殺及び自殺報道時期と本県の自殺者の状況を分析した。
- 1名は男性俳優で、2020年7月18日に自殺で亡くなったことが報道された。また、1名は女性俳優で、2020年9月27日に自殺で亡くなったことが報道された。

図表14-01

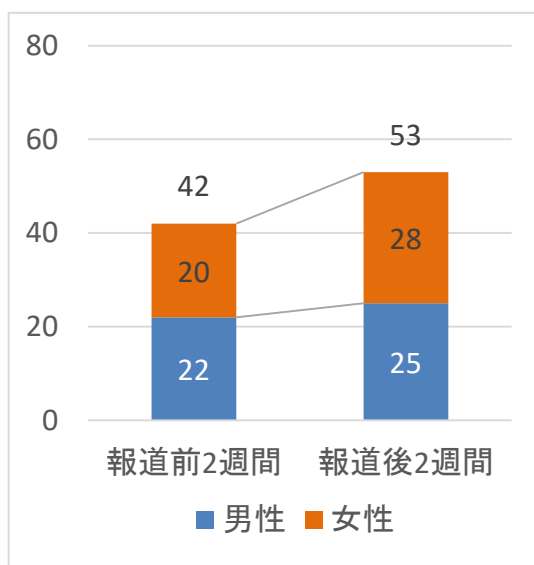
著名人の自殺報道前後2週の男女別自殺者数

単位：人

(出典：警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

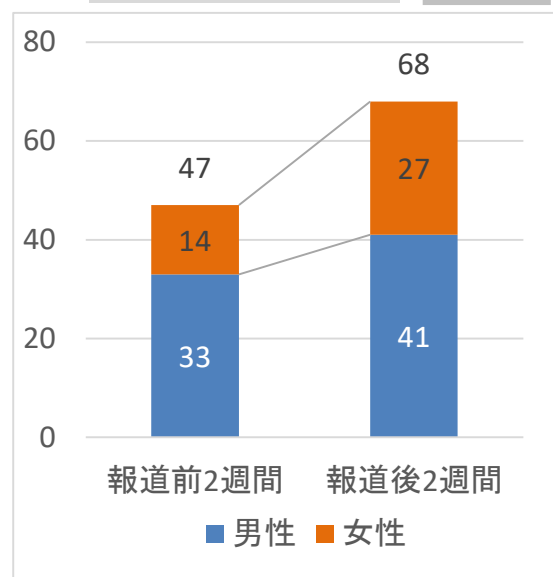
7/18男性俳優自殺報道  
前後の自殺者数

図表14-01-1



9/27女性俳優自殺報道  
前後の自殺者数

図表14-01-2



注) 報道日を第1週の1日目として前後4週の自殺者数

- 自殺報道後2週間と報道前2週間の自殺者数を比較してみると、男性俳優の自殺報道前後においては、自殺者数は42人から53人と、11人増加した。男女別では、男性が22人から25人と3人、女性が20人から28人と8人増加している(図表14-01-1)。
- 女性俳優の自殺報道前後においては、自殺者数は47人から68人と、21人増加した。男女別では、男性が33人から41人と8人、女性が14人から27人と13人増加している。いずれも男性より女性の自殺者が増加している(図表14-01-2)。

図表14-02

著名人の自殺報道前後2週の男女別・年齢階級別自殺者数

単位:人

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

			7/18男性俳優			9/27女性俳優		
			報道前 2週間	報道後 2週間	増減	報道前 2週間	報道後 2週間	増減
男 性	若年層	40歳未満	8	11	3	15	15	0
	中高年層	40～64歳	10	9	-1	12	19	7
	高齢者層	65歳以上	4	5	1	6	7	1
	小計		22	25	3	33	41	8
女 性	若年層	40歳未満	5	11	6	4	9	5
	中高年層	40～64歳	7	8	1	6	8	2
	高齢者層	65歳以上	8	9	1	4	10	6
	小計		20	28	8	14	27	13
合計			42	53	11	47	68	21

注) 報道日を第1週の1日目として前後4週の自殺者数

- 著名人の自殺及び自殺報道の影響を調べるため、2人の著名人の報道前2週間と報道後2週間の自殺者数の増減数を男女別、年齢階級別で調べた。
- 年齢階級別の状況をみると、男性俳優の自殺報道前後において、増加数が大きい順に、①女性・若年層が6人、②男性・若年層が3人となっている。
- 女性俳優の自殺報道前後においては、増加数の大きい順に、①男性・中高年層が7人、②女性・高齢者層が6人、③女性・若年層が5人となっている。

# 1 (4) 著名人の自殺及び自殺報道の影響

図表14-03

著名人の自殺報道前後の男女別自殺者数及び前年同期間比

単位:人

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

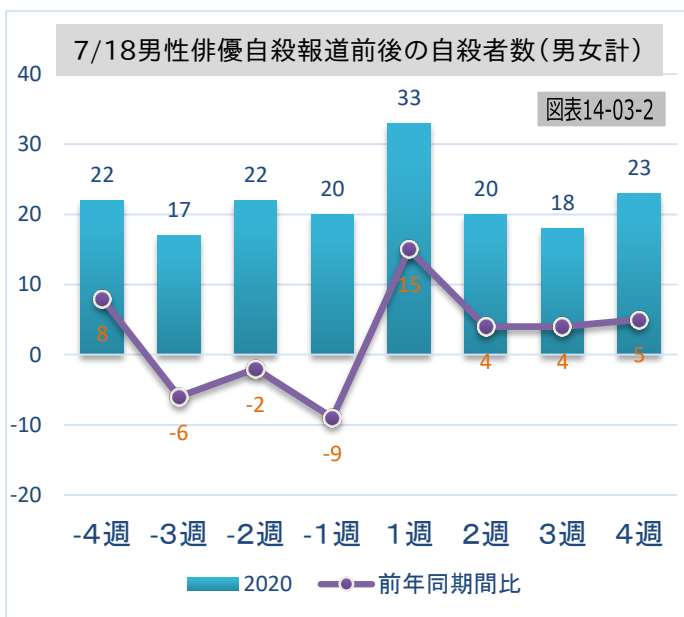
男性俳優の自殺報道前後の前年同期間比

図表14-03-1

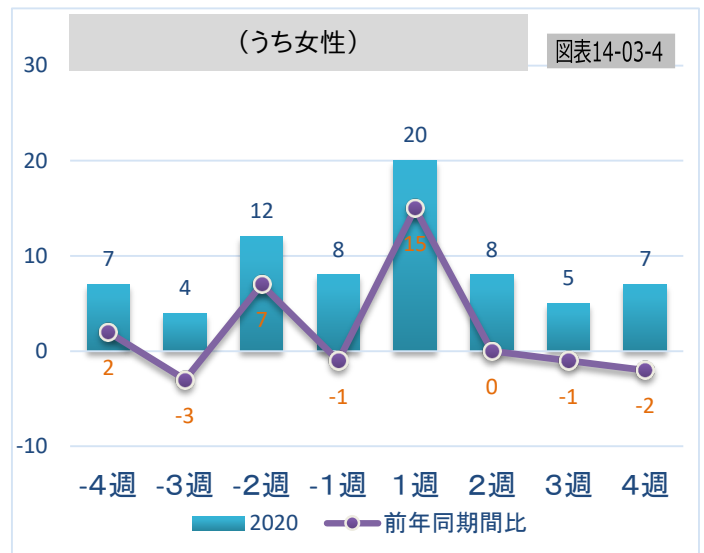
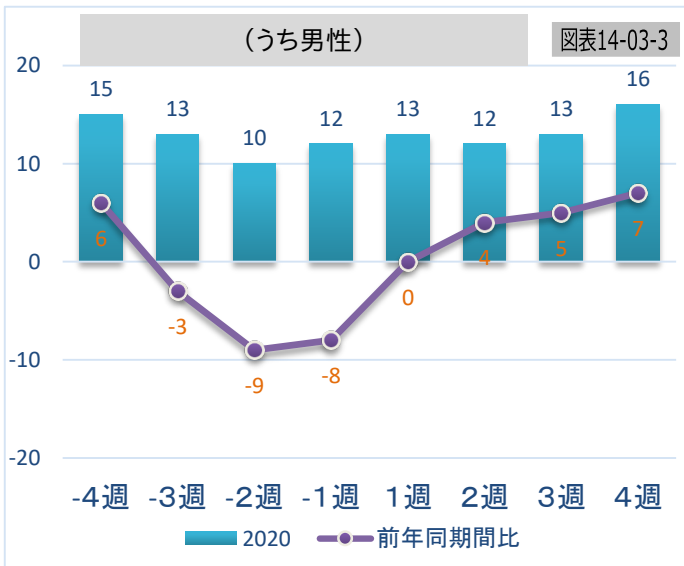
	-4週	-3週	-2週	-1週	1週	2週	3週	4週
男女計	8	-6	-2	-9	15	4	4	5
男性	6	-3	-9	-8	0	4	5	7
女性	2	-3	7	-1	15	0	-1	-2

注) 報道日を第1週の1日目として前後4週の自殺者数(前年同期間比は2019年の同日目を起点としている。)

- 男性俳優の自殺報道前後の状況を1週ごとに前年同期間比で見ると、報道日を含む第1週から前年同期間比が増加に転じて15人増加した。また、このうち全員が女性であった(図表14-03-1)。



- 自殺報道後2週目以降も前年同期間比は増加しているが、第1週のように10人以上の増加はみられなかった(図表14-03-1)。
- このように、自殺報道日を含む第1週において、女性の自殺者が大きく増加していることが特徴的である(図表14-03-3,図表14-03-4)。



図表14-04

著名人の自殺報道前後の男女別自殺者数及び前年同期間比

単位:人

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

女性俳優の自殺報道前後の前年同期間比

図表14-04-1

	-4週	-3週	-2週	-1週	1週	2週	3週	4週
男女計	-3	3	3	7	13	18	19	-1
男性	-9	6	-1	9	5	16	8	-10
女性	6	-3	4	-2	8	2	11	9

注) 報道日を第1週の1日目として前後4週の自殺者数(前年同期間比は2019年の同月日を起点としている。)

- 女性俳優の自殺報道前後の状況を1週ごとに前年同期間比でみると、報道日を含む第1週は前年同期間比が13人増加した。またその翌週及び翌々週も自殺者数の前年同期間比が10人を上回って増加した(図表14-04-1)。

9/27女性俳優自殺報道前後の自殺者数(男女計)



- 女性俳優自殺報道後は、3週にわたり前年同期間比が連続して増加している点で、男性俳優の状況とは異なっており、自殺報道以外の増加要因もあると推測される(図表14-04-1)。

(うち男性)



(うち女性)



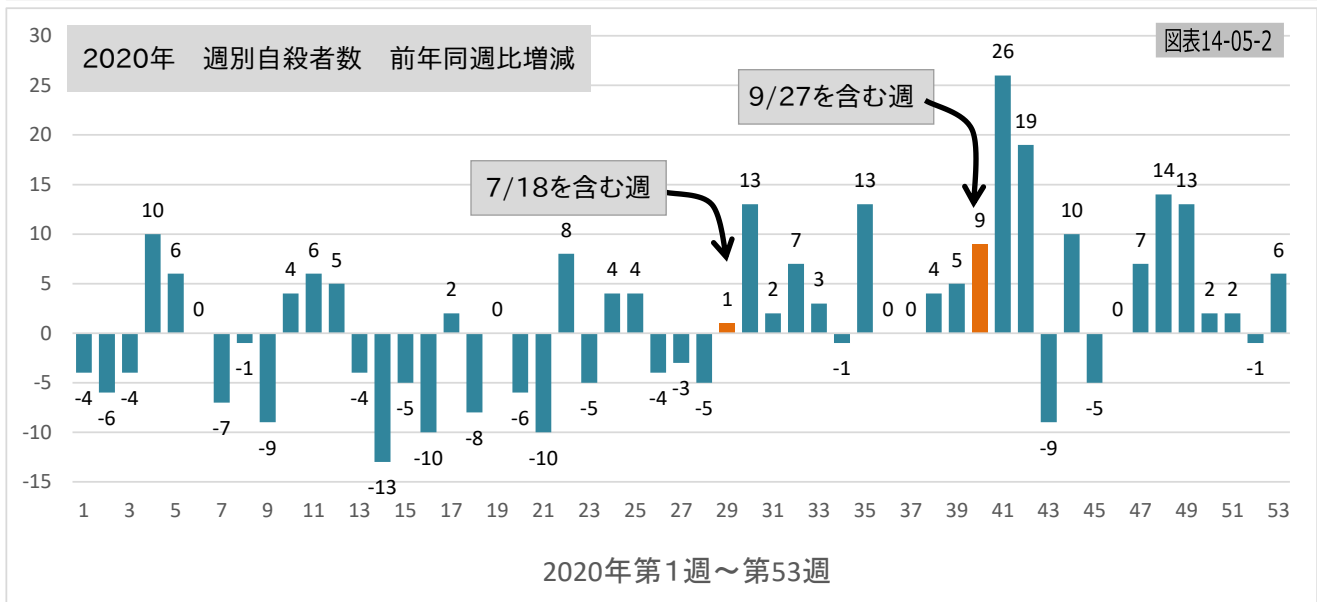
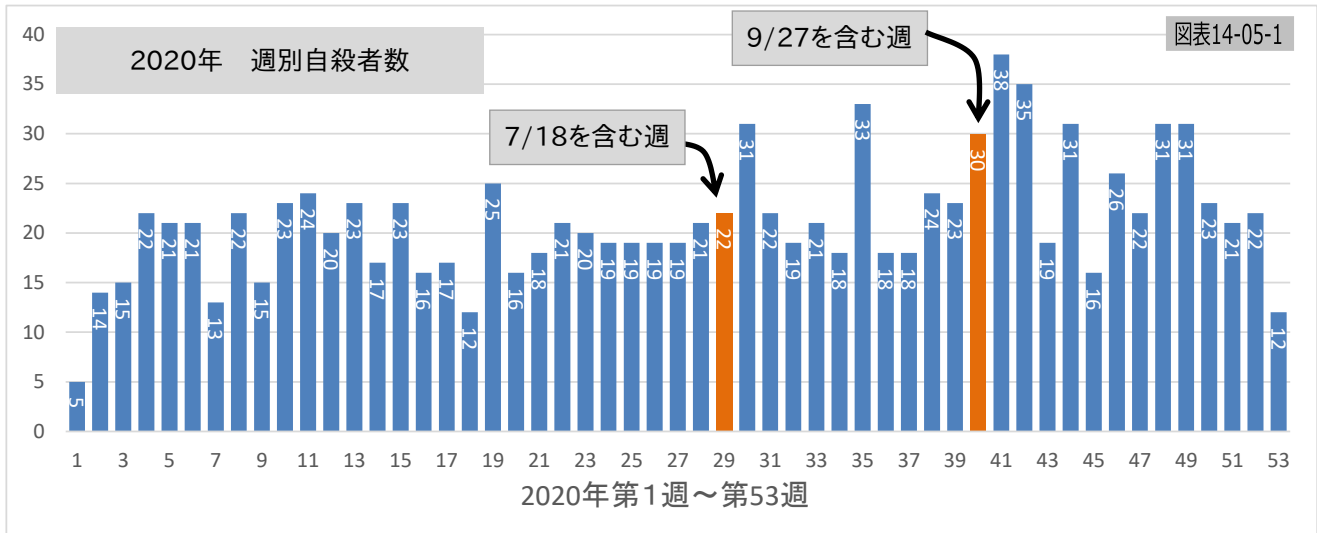
# 1 (4) 著名人の自殺及び自殺報道の影響

図表14-05

著名人の自殺報道前後の自殺者数及び前年同週比

男女計 単位:人

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)



注)自殺日不詳は除外している。週別自殺者数の横軸は日曜日をはじまりとする週番号で、1月1日を第1週としている。

- ここでは、2020年の通年の週別自殺者数についてみるため、日曜を開始日とする7日間で自殺者数及び前年同週比を掲載している。横軸は週番号である。
- 週別の自殺者数を前年同週比でみると、最大で26人増加した週があり、また、10人以上増加した週は2020年に8回発生している(図表14-05-2)。
- 男性俳優の自殺報道日は2020年7月18日(土)であり、その翌週の自殺者が前年同週比で13人増加している。また、女性俳優の自殺報道日は2020年9月27日(日)であり、その週の自殺者が前年同週比で9人の増、次の週が26人の増、その次の週が19人の増加となっている(図表14-05-2)。

著名人の自殺及び自殺報道の影響 まとめ

- 著名人の自殺及び自殺報道の影響とみられる自殺者数の増加では、2人の著名人(男性俳優、女性俳優)の自殺報道前後の2週間の自殺者数の状況を調べたところ、どちらの著名人の自殺報道後においても男女とも自殺者数の増加が見られた。
- 男性俳優の自殺報道後増加が多い順では、①女性・若年層、②男性・若年層であり、女性俳優の自殺報道後増加が多い順では、①男性・中高年層、②女性・高齢者層、③女性・若年層であった。